施策番号	2406
施策名	中・大規模の市営住宅団地のマネジメント
概要	市営住宅において、多様な世代が居住する団地づくりを進めるとともに、子育て 施設や高齢者施設等の導入により団地内外の交流やコミュニティの活性化に資する 機能の充実を図る。
担当局·部室	都市計画局・住宅室 共管局・部室
上位政策	24 住宅
施策に関係する 主な分野別計画等	京都市住宅マスタープラン

# 施策の評価

# 1 客観指標評価

						25年月	<b>を評価</b>		
	指標名	23年度	24年度	前回値	最新值	目標値	達成度	評価	指標の ウエイト
1	中・大規模の市営住宅のうち地域コミュニティに 資する活動の場を有する団地数(団地)	d	С	2	2	4	50.0%	С	1. 00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	_	
		d	С	客	観指標	総合評	西	O	

2 市民生活実感評価 \*この評価は、毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

				2	5年度回	<b>李</b>		
	設問	そう思う	どちらかと言 うとそう思う	どちらとも 言えない	どちらかと言 うとそう思わ ない	そう思わ ない	有効回答 者数	評価
1	低所得者や高齢者などがくらしやすい市営住宅や民間賃	19	56	206	109	76	466	d
Ľ	貸住宅が十分に確保されている。	4.1%	12.0%	44.2%	23.4%	16.3%	100	u .
2	-							_
Ľ								
3	<del>-</del>							_
Ľ								
4	-						•	_
Ŀ								
5	-							_
Ľ								
			市民生	活実感	調査総合	<b>合評価</b>		d



- ■そう思う
- ■どちらかというとそう思う
- 口どちらとも言えない
- ■どちらかというとそう思わない
- 口そう思わない

## 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

С	施策の目的がそこそ	こ達成されている					
	重み付け	☑ 客観指標	С	□ 市民の実感	d	0.4	
	りは,中・大規模の市分	営住宅団地での周辺は 観指標が重視されるへ			全市民が	24 年 度	С
・当該機能の意を得て進めおらず、昨年上	導入にあたっては,各団 る必要があり,取組の成 度と同様にc評価となった 感調査結果における市	, 2件のコミュニティの活(地自治会と連携し, 各団 法人の とまが出るまでにはかなりた。 営住宅については, 建設ていない。	地の状況やの時間を要から相当の	マニーズを把握し, 団地 することから, 目標値は 年数が経過し老朽化が	住民の合 達成して 進んでい	23 年 度	D

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

		I			
	NI, 5-	事業費の物	犬況(千円)	   25年度事務事業評価結果	10.44.50
	事業名	24年度 決算額	25年度 予算額	における目標達成度評価	担当局
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

<sup>\*</sup>予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

### <今後の方向性>

- ・平成24年9月に市営住宅の自治会を対象に実施したアンケートでは、自治会活動を支えるための要望として、「子育て世代の入居促進」や「コミュニティ活性化に関する専門家やアドバイザーの派遣」を挙げている自治会が多く、幅広い世代の交流や地域コミュニティの活性化に対する関心の高さが伺える。
- ・今後,これら調査を踏まえ,市営住宅の自治会などをはじめとした,団地内外の交流の担い手に対する支援メニュー(例えば,京都市各局で実施している補助制度の紹介や各団地の取組紹介による交流の活性化促進など)を早急に取りまとめ,これに基づき,団地内の既存施設を広く有効活用しながら,団地住民と周辺地域との幅広い交流が進むよう,具体的な支援を行っていく。

施策	名	24	06	中・大	:規模の市営住!	宅団地のマネ	ジメント				
指標	名	中・大規	規模の市	営住宅の	のうち地域コミ	ュニティに資す	る活動の均	易を有す	る団地数	女 (団地	)
担当	当課		主宅管理課 いまちづく			連絡先	2 2 2 -	3631,	3635		
	標の説										
中・大規	規模の市	営住宅の	うち地場	域コミュ	ニティに資する	活動の場を新た	に導入し	た団地数	攵		
2 指	標の意味	——— 床				3 算出方法	ま・出典等	¥			
市営住宅		コミュニ	ティのチ	形成及ひ	活性化	出典等:事業持					
ク状化す	ど小り拍	保									
4 数·											
4 数·	前回	数値	- 10 4 10 1	数値	推移	数值	<u> </u>	目標値	±bn		读
<b>4 数</b> 数値	前回 23 <sup>左</sup>	数值 丰度 2	24年	数值 丰度 2	推移増減なし	数值 4		根 タープランの目: 数) =36 (新規導	<b>拠</b> 標値52(中・大規 導入対象団地数)		達成 <u>[</u>
	前回 23 <sup>4</sup> 2	丰度	24年	丰度 2			16 (既導入団地	根 タープランの目: 数) =36 (新規導	標値52(中・大規 算入対象団地数)	を各年度で等分	50.0
	前回 23 <sup>左</sup>	丰度	24年	丰度 2	増減なし中長期目標		16 (既導入団地	根 タープランの目: 数) =36 (新規導 する。	標値52 (中・大規 (本) (中・大規 (中・ (中・ (中・ (中・ (中・ (中・ (中・ (中・	<ul><li>を各年度で等分</li><li>に対する達れまでに活</li></ul>	50.0 成度に~ 動の場る
	前回 23 <sup>4</sup> 2	₹度 2	24±	∓度 2	増減なし中長期目標	4	16 (既導入団地	根 タープランの目: 数) =36 (新規導	標値52 (中・大規 算入対象団地数) 中長期目標 いては,こ 導入した団	を各年度で等分 に対する達	<b>50.0</b> 成度につ動の場を 算出(2
数値	前回 23 <sup>4</sup> 2	<b>支</b> 数值 36団地(新	24年	主度 2 達成度	増減なし中長期目標	4 艮拠	16 (既導入団地	根 タープランの目: 数) =36 (新規導 する。	標値52 (中・大規 原値52 (中・大規 兵入対象団地数) 中長期目標 いては、こ団 年度時点の	を各年度で等分 に対する達 れまでに活 地の累計で	<b>50.0</b> 成度につ動の場を 算出(2
数値 数値 <b>5 評</b> ・ 達成度(	前回 23章 全国順位 <b>価基準</b> 最新数值	<b>支</b> 数值 36団地(新	24年 2 2 1 目標年次 31年度	主度 2 達成度	増減なし 中長期目標 京都市住宅  6 基準説明 目標達成に向け	4 最拠 マスタープラン ナで各団地に働き	16(聚導入団地して年度計画と	根 タープランの目: 数) =36 (新規導 する。	標値52 (中・大規 原値52 (中・大規 兵入対象団地数) 中長期目標 いては、こ団 年度時点の	を各年度で等分 に対する達 れまでに活 地の累計で 累計:5団±	50.0 成度にで動の場合 算出(2 也)
数值 数值 <b>5 評</b> · 達成度(a: 80%)	前回 23章 全国順位 <b>価基準</b> 最新数值 以上	<b>変値</b> 36団地(新規導入)	24年 2 2 1 目標年次 31年度	主度 2 達成度	増減なし 中長期目標 京都市住宅。 6 基準説明 目標達成に向け行っていくが,	4 <b>4 2 2 4 7 7 7 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1</b>	IG(既導入団地 して年度計画と をかけを が前	根 タープランの目: 数) =36 (新規導 する。	標値52 (中・大規 ・ 大規 ・ 大規 ・ 中長期目標 いては、した点 ・ 年度時点の ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア	を各年度で等分 に対する達 れまでに活 地の累計で 累計:5団 <b>新報果</b>	<b>50.0</b> 成度につ動の場を 算出(2
数値 数値 <b>5 評</b> 達成度( a:80%以 o:60%以 c:40%以	前回 23章 全国順位 <b>価基準</b> 最新数值	<b>変値</b> 36団地 (新規導入) を活満	24年 2 2 1 目標年次 31年度	主度 2 達成度	<b>増減なし</b> 中長期目標 京都市住宅。 <b>6 基準説明</b> 目標達成に向け行っていくが,提となることか	4 最拠 マスタープラン ナで各団地に働き	If (原導入団地 して年度計画と きかけを 形成が前 0%以上の	根 タープランの目: 数) =36 (新規導 する。	標値52 (中・大規 ・ 大規 ・ 大規 ・ 中長期目標 いては、した点 ・ 年度時点の ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア ・ ア	を各年度で等分 に対する達 れまでに活 地の累計で 累計:5団 <b>新報果</b>	50.0 成度にで動の場合 算出(2 也)

e:20%未満